

4 ガス事業

(1) 事業数及び職員数

平成26年度におけるガス事業の事業数は2事業（仙台市、気仙沼市）で、前年度と同数となっている。また、職員数は349人（仙台市342人、気仙沼市7人）で、前年度に比べ11人（3.1%）減少している。

(2) 施設の利用状況

ガス事業法に基づくガス供給戸数（現在供給戸数）は34万8,926戸で、前年度に比べ96戸減少している。このうち一般ガス供給戸数は34万7,246戸で全体の99.5%を占めており、前年度に比べ88戸減少している。また、供給区域内戸数に対する一般ガスの現在供給戸数の割合でみた普及率は71.0%で、前年度に比べ0.9ポイント減少している。

年間ガス販売量は12,064百万MJで、前年度に比べ506百万MJ（4.0%）減少しており、年間ガス生産購入量は12,252百万MJ（生産量7,745百万MJ、購入ガス4,507百万MJ）で、前年度に比べ110百万MJ（0.9%）減少している。また、有収率は98.5%で、前年度に比べ3.2ポイント減少している。

なお、年間ガス販売量を事業団体別にみると、仙台市が12,044百万MJ（一般ガス12,021百万MJ、簡易ガス22百万MJ）で、全体の99.8%となっている。

第1表 施設利用状況の推移

年 度		22	23	24	25	26	対前年度比較	
							b - a	(c/a)
項 目		A	B	C	a	b	c	×100(%)
					供給区域内戸数 (戸)	506,297	515,549	529,466
現在供給戸数	一般ガス (戸)	360,145	351,364	347,003	347,334	347,246	▲88	▲0.0
	簡易ガス (戸)	2,661	1,936	1,703	1,688	1,680	▲8	▲0.5
	計 (戸)	362,806	353,300	348,706	349,022	348,926	▲96	▲0.0
普及率 B/A (%)	71.1	68.2	65.5	71.9	71.0	▲0.9	—	
ガスホルダー能力 (m ³ /日)	93,106	93,106	93,106	93,106	93,106	0	0.0	
年間ガス販売量 (百万MJ)	12,950	10,606	12,473	12,570	12,064	▲506	▲4.0	
年間ガス生産購入量 (百万MJ)	12,929	10,748	12,400	12,362	12,252	▲110	▲0.9	
内 訳	年間生産量 (百万MJ)	7,928	2,312	8,021	8,327	7,745	▲583	▲7.0
	年間購入量 (百万MJ)	5,001	8,436	4,379	4,034	4,507	472	11.7
年間自家使用量 (百万MJ)	D	50	40	42	37	38	0	0.9
年間勘定外ガス量 (百万MJ)	E	▲63	108	▲121	▲244	151	395	—
有収率 C/(C+D+E) (%)		100.1	98.6	100.6	101.7	98.5	▲3.2	—

(注) MJ（メガジュール）はガスが燃えて発生する熱量を表す単位で、仙台市は1m³当たり45.0MJ、気仙沼市は1m³当たり46.0MJの熱量のガスを供給している。

(3) 経営状況

ア 損益収支の状況

ガス事業の経常収益は430億81百万円、経常費用は422億92百万円となっており、この結果、経常収支比率は101.9%となり、前年度に比べ4.1ポイント増加している。

経常損益は前年度に比べ17億40百万円増加しており、7億89百万円の経常利益が生じている。経常損益に特別損益を加減した純損益は、前年度に比べ24億67百万円増加しており、14億10百万円の純利益が生じている。

累積欠損金を有する事業は前年度と同様2事業で、その額は217億91百万円で、前年度に比べ67億35百万円(23.6%)減少している。

イ 資本収支の状況

ガス事業の資本的支出は89億3百万円で、前年度に比べ2億69百万円(3.1%)増加している。このうち、建設改良費は33億10百万円で、前年度に比べ1億70百万円(5.4%)増加しており、企業債償還金は55億88百万円で、前年度に比べ1億2百万円(1.9%)増加している。

資本的支出の財源は、外部資金が工事負担金等32億5百万円であり、内部資金(資本的収入が資本的支出に不足する分の補てん財源)が損益勘定留保資金等の56億97百万円である。

なお、資本的支出に占める建設改良費の割合は37.2%で、前年度に比べ0.8ポイント増加しており、建設改良に係る企業債償還金の割合は、支出全体の48.4%で、前年度に比べ0.6ポイント減少している。

第2表 ガス事業の損益収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項 目	年 度	22	23	24	25	26	対前年度比較	
							b - a	(c/a)
					a	b	c	×100
総 収 益 A		33,943	35,311	39,257	40,948	44,130	3,182	7.8
経 常 収 益 B		33,942	34,323	39,128	40,918	43,081	2,163	5.3
営 業 収 益 C		33,581	31,265	37,634	40,431	42,211	1,780	4.4
うち料金収入		30,460	28,782	34,684	37,044	37,842	798	2.2
うち受託工事収益 D		938	1,118	957	1,011	1,383	372	36.8
特 別 利 益		1	988	129	30	1,049	1,019	3,405.3
総 費 用 E		35,032	39,090	38,649	42,005	42,720	715	1.7
経 常 費 用 F		34,835	36,047	38,557	41,869	42,292	423	1.0
営 業 費 用		33,261	34,424	36,989	40,500	41,134	633	1.6
うち職員給与費		3,242	3,454	3,063	3,153	3,133	▲19	▲0.6
支 払 利 息		1,498	1,375	1,317	1,203	1,084	▲119	▲9.9
特 別 損 失		197	3,043	92	136	428	292	214.7
経 常 損 益		▲893	▲1,724	571	▲951	789	1,740	—
経 常 利 益		56	99	571	0	789	789	皆増
経 常 損 失 G		949	1,823	0	951	0	▲951	皆減
純 損 益		▲1,089	▲3,779	608	▲1,057	1,410	2,467	—
純 利 益		54	34	608	0	1,410	1,410	皆増
純 損 失		1,143	3,813	0	1,057	0	▲1,057	皆減
累 積 欠 損 金 H		24,298	28,078	27,469	28,526	21,791	▲6,735	▲23.6
不 良 債 務 I		0	0	0	0	0	0	—
経 常 収 支 比 率 B/F		97.4	95.2	101.5	97.7	101.9	4.1	—
総 収 支 比 率 A/E		96.9	90.3	101.6	97.5	103.3	5.8	—
営業収益 に対する 割合	経 常 損 失 比 率 G/(C-D)	2.9	6.0	0.0	2.4	0.0	▲2.4	—
	累 積 欠 損 金 比 率 H/(C-D)	74.4	93.1	74.9	72.4	53.4	▲19.0	—
	不 良 債 務 比 率 I/(C-D)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—
総 事 業 数 J		2	2	2	2	2	0	0.0
経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数 K		1	1	0	2	0	▲2	皆減
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 L		2	2	2	2	2	0	0.0
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 M		0	0	0	0	0	0	—
総事業数 に対する 割合	経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数 K/J	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	▲100.0	—
	累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 L/J	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	—
	不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 M/J	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—

(注) 不良債務 = (流動負債 - 建設改良等の財源に充てるための企業債 - 建設改良等の財源に充てるための長期借入金 - 地方債に関する省令附則第8条の3に係るリース債務(PFI法に基づく事業に係る建設事業費等)) - (流動資産 - 翌年度へ繰り越される支出の財源充当額)

第3表 ガス事業の資本収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項目		年度					対前年度比較		
		22	23	24	25	26	b - a	(c/a)	
					a	b	c	×100	
資本的支出	建設改良費	3,673	8,275	5,026	3,140	3,310	170	5.4	
	企業債償還金	6,229	6,010	5,414	5,487	5,588	102	1.9	
	うち建設改良費のためのもの	5,049	4,807	4,157	4,233	4,309	76	1.8	
	その他	4	80	7	7	4	▲3	▲42.5	
	計	9,905	14,366	10,447	8,634	8,903	269	3.1	
同 上 財 源	内部資金	7,646	8,389	5,040	5,964	5,697	▲267	▲4.5	
	外部資金	2,259	5,676	5,407	2,670	3,205	536	20.1	
	企業債	企業債	2,200	4,419	2,452	2,092	2,581	489	23.4
		うち建設改良費のためのもの	2,200	4,419	2,423	2,092	2,581	489	23.4
	外部資金のうち	他会計出資金	0	0	0	7	0	▲7	皆減
		他会計負担金	0	0	0	0	0	0	—
		他会計借入金	0	0	0	0	0	0	—
		他会計補助金	10	1,531	1,315	458	351	▲106	▲23.2
		国・県補助金	0	0	1,615	0	26	26	皆増
	繰越事業財源(▲)	0	0	0	0	0	0	—	
計	9,905	14,066	10,447	8,634	8,903	269	3.1		
財源不足額	0	300	0	0	0	0	—		
当年度同意等債で未借入 または未発行の額	0	0	0	0	0	0	—		
実質財源不足額	0	300	0	0	0	0	—		

(注)1 内部資金=補てん財源合計額-前年度からの繰越工事資金+固定資産売却代金

2 外部資金=資本的支出額-(内部資金+財源不足額)